

令和二年度高等部学級運営にあたって

高等部校長代行

高等部担任

高等部では、日本の高校生と同等の国語力を身につけることを目標に、本年度一年間学習を行います。週に一度という限られた時間での授業であるため、受身の学習ではなかなか力はつきません。あらゆる機会を最大限に利用して、自主的に日本語を読み、書き、話すことが肝要です。まずは、日本語の文章の音読を習慣化しましょう。また、高等部は小学部や中学部と違い、義務教育ではありません。現地校と補習授業校の学習を両立させるためには、みなさん一人ひとりの強い学習意欲と確固たる決意が不可欠です。お互いに切磋琢磨して実りある高等部にしたいと思います。なお、進級・卒業の条件は、**出席率七割、単元テストの平均六割**を満たしていることです。

これから一年間ロンドン補習授業校で学習を進めるにあたって、皆さんに守ってほしいこと、注意してほしいことを以下に列挙しますのでよく読んで心に留めてください。

一、学校生活について

〔二大原則〕

- ① しなくてはいけないことは、したくなくても、人がしていなくても、する。
- ② してはいけないことは、したくても、人がしていなくても、しない。

〔細則〕次に掲げることは学校では禁止されています。ルールを必ず守りましょう。

- ① 校内での飲食（水／お茶のみ可）、② 授業に関係のない物品の校内持込、③ 校内での売買行為、④ 無断欠席・早退、⑤ 喫煙、⑥ 校外への外出、⑦ 午後一時以降の校内残留、⑧ 配布物の紛失

二、教材について

- ① 教科書・・・学校より配布します。
- ② 辞書類・・・各自で用意することを奨めます。**携帯電話使用は不可。**
- ③ ノート・・・各自で独創的なノートを作ってください。（黒板の丸写しは避ける）
- ④ 副教材・・・新聞、雑誌、書籍等から現代の日本の社会をよく表しているテーマのものを
選んで使用します。（生徒の皆さんの積極的な情報収集・提供を歓迎します。）
- ⑤ 筆記用具・・・鉛筆（濃いもの）、消しゴム、赤ペン等（テストは鉛筆書きです。）

三、図書館利用について

自ら積極的に利用するよう心がけてください。また、お互いに印象に残った本を推薦しあうためにも、本のタイトルや著者名を記録しておくとうよいでしょう。

四、テストについて

① 単元ごとのテスト・・・教科書に沿った出題

② 漢字テスト・・・読み、書き、短文作り等を組み合わせた語彙テスト

*先述したように、授業中に行う単元テストは進級、卒業の可否をはかる基準になりますので、日頃から真面目に授業に取り組み力を培う努力を怠らないようにしてください。

五、宿題について

提出は**必須**です。ただし、現地校の行事等の関係上やむを得ない事情がある場合には、自動的に提出期限を設定してください。

六、諸届けについて

① 欠席・遅刻・早退届けは**必ず保護者の署名のあるもの**を提出してください。

② 早退届は事前の届けが原則です。

③ 本人、友人の申告、伝言は正式の届とはみなされません。

七、配布物、提出物について

① 配布物には必ず目を通し、保護者にも読んでもらってください。「補習校だより」には学校からの連絡事項が記載されていますので、熟読してください。

② 提出物は期限厳守です。提出が遅れる場合はその旨担任まで連絡してください。

八、宿題・連絡郵送用封筒について（欠席時に希望される方のみ）

A四サイズの封筒に、住所および氏名を記入の上、**ラージファーストの切手**を貼付し

提出してください。封筒は適宜補充する必要があります。（常時3通分目安）

以上